



いちよう

MIYOGAMI **みのがみの郷**

2022年7月第57号

一人はみんなの為に、みんなは一人の為に
(One for All, All for One)



窓越し面会

いつまで経っても新型コロナの感染は止まりませんね。それでも若干感染者数の減少傾向が見られます。当ホームでの面会はオンライン面会だけでしたが窓越し面会を開始することにしました。長い間会えなかったご家族には窓越しとはいえお会いして言葉を交わすことができます。

もちろん今まで通りオンライン面会もできます。どちらも予約制ですので予約をお願いします。



絵手紙

今年も美濃市社会福祉協議会を通じて武義高生から絵手紙が届きました。

この絵手紙は武義高校ビジネス情報科の生徒147人が作った絵手紙の一部を当ホームへ配布して頂きました。色彩豊かなちぎり絵と蘊蓄のある言葉が添えられています。皆様ありがとうございました。

7月の歌 椰子の実



名も知らぬ遠き島より
流れ寄る 椰子の実一つ
故郷の岸を離れて
なれはそも 波に幾月
元の木はおいや茂れり
枝はなを 陰をやなせる

ぐるめ

美味いよ

ぐるめはすべて手作りで

7月の特別おやつ
クリームあんみつ

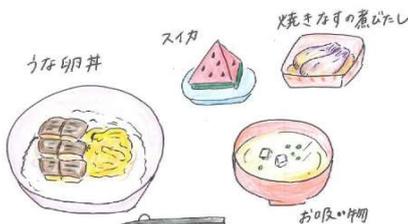
7月11日(月)ほう葉味噌御膳

7/11(月) 行事食



7月23日(土)土用の丑御膳

7/23(土) 土用の丑



いちようのひとりごと

梅雨時のうっとおしい日々が続いています。沖縄では梅雨が明けましたが当地方ではまだまだ先になりそうです。早く梅雨が明ければと思いつつも心配なのは梅雨明け前のゲリラ豪雨です。毎年報道される被災状況に過去の記録が参考にならないのがわかります。当ホームも心して備えたいと思います。

当ホームから瀧神社への乙狩川に沿った道は南から北へ向かったとつても日当たりのよい道です。冬は暖かく春は桜並木が心を癒してくれます。その道にニホンザルの一群が出てきます。人を恐れず道端であそんでいる子ザルはかわいいものです。二十頭ほどの子ザルの数から考えればこの群れはもっともっと大きくなりそうで恐怖さえ覚えます。電柵と金網の囲いの中で野菜を作る近隣の人たちの思案顔が目に見えます。